

平成 29 年 9 月 8 日

保護者 各位

白樺学園高等学校長 嶋野 幸也

北朝鮮情勢を踏まえた全国瞬時警報システム（Jアラート）に基づく  
危機管理対応について（お知らせ）

初秋の候 皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日ごろから本校の教育活動に御理解、御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、8月29日朝、北朝鮮によるミサイル発射に係り、全国瞬時警報システム（Jアラート）による情報提供がされました。また、過日、北朝鮮が、島根県、広島県、高知県の上空を通過する形でグアム周辺に向けて弾道ミサイルの発射を検討している旨発表するとともに、8月26日にも実際にミサイルが発射されたとの報道があったところです。

つきましては、今後、全国瞬時警報システム（Jアラート）による情報提供があった際には、別紙のとおり対応し、生徒の安全確保に努めて参ります。

皆様におかれましても、適切に対応いただきますようお願い申し上げます。

## ミサイル発射に係るJアラート情報受信時の対応

平成 29 年 9 月 8 日

白樺学園高等学校

### 1 登校前の場合

「屋内避難の呼びかけ」があった場合は登校を見合わせ、続報を待つ。登校時の安全が確保されない限り自宅から出ない。

### 2 登下校の途中の場合

- (1) 近くのできるだけ頑丈な建物や地下に避難する。
- (2) 近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。
- (3) 公共交通機関を利用している場合は、乗務員等の指示に基づく行動を取る。

### 3 学校等で活動している場合

- (1) 職員室（本部）から校内放送で、Jアラート受信内容に基づく警戒及び対応を指示する。
- (2) 教室、特別教室で授業中の場合は、ドアや窓は全て閉めて、窓のカーテンを閉めさせる。
- (3) 爆風等による窓ガラスの飛散から身の安全を守るため、窓側、廊下側ともに机を窓からできるだけ離し、全体で教室の中央に移動する。
- (4) 体育館で授業中の場合は、生徒を体育館の中央に集めて頭を守って伏せさせる。
- (5) グラウンドで授業中の場合は、生徒玄関奥に避難させる。
- (6) 本部は校内の状況を把握し、生徒の安全を確認する。
- (7) 警戒態勢の解除により、授業を再開する。

### 4 定期考査中の場合

- (1) 職員室（本部）から校内放送で、Jアラート受信内容に基づく警戒及び対応を指示する。
- (2) 考査は一時中断（中断時刻は本部が記録）する。
- (3) 生徒は問題用紙・解答用紙を机の中に入れる。
- (4) 教室のドアや窓は全て閉めて、窓のカーテンを閉めさせる。
- (5) 爆風等による窓ガラスの飛散から身の安全を守るため、窓側、廊下側ともに机を窓からできるだけ離し、全体で教室の中央に移動する。
- (6) 本部は校内の状況を把握し、生徒の安全を確認する。
- (7) 警戒態勢の解除により、考査を再開（終了時刻は放送で指示）する。

### 5 下校直前の時間帯の場合

生徒の下校（帰宅）を一時中断し、校舎内に待機させる。

### 6 避難行動等を解除する場合の判断

政府による公式発表等を踏まえて、生徒の安全確保に係る対応を解除する。

### 7 その他

日頃から登下校時の緊急対応として、次の事項を指導しておく。

- (1) 徒歩等で登下校する生徒は、各自が近くのできるだけ頑丈な建物や地下に避難するなどの行動を取る。
- (2) 公共交通機関を利用している生徒は、乗務員等の指示に基づく行動を取る。